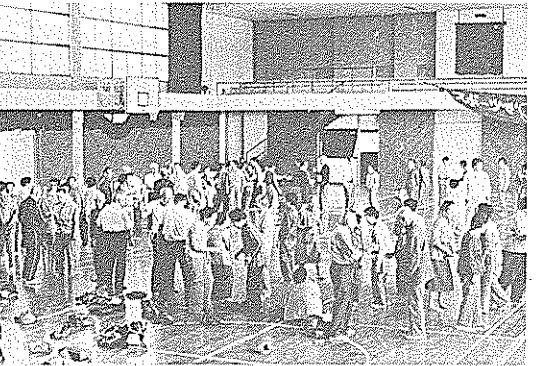


たのしい老後のために……。

中央高齢者教室へ参加しませんか

高齢化社会が目前にきている現在、老後の生きがいをどうつくるかが問われています。教育委員会では、お年寄りがその年齢にふさわしい能力を身につけ、生きがいを求めて勉強する場を設けています。

昭和五十七年度の中央高齢者教室は六月より来年三月まで毎月一回開講します。学習内容は時事問題や健康問題などの一般教養、年二回の移動学習(史跡めぐり)な



どです。

講師はその道の第一人者を予定

しています。申し込みは次のように……。

講師はその道の第一人者を予定しています。申し込みは次のように……。

前浜地区を除く六十五歳以上で南国市在住の方。国募集期間：四月二十日から定期員（二百五十人）に達するまで。なお、今まで受講されていた方も必ず申し込んでください。申し込まないと受講できません。

【社会教育課】

5月3日（月）

A級戦／有段者

開始時間は、両日とも午前九時三十分からです。

【ところ】南国囲碁クラブ（後免東町ショッピングセンター前トライビル三階）

【会費】千円—当日会場にて納入。

その他副賞たくさん、金員に参

加賞があります。なお詳しくは南

国開碁クラブ（④3867）までお問い合わせください。

5月9日（日）、どころ・市民体育館主催・中央地区文化推進会

8

市民囲碁大会に

参加を！

第九回南国市民囲碁大会を、五月一日三日開催します。大会

は三階級に分けそれぞれ優勝者を決めますので、初心者の方も気軽に参加してください。

【とき】五月二日（日）

B級戦／一級～三級までの方

C級戦／四級以下の方

「南国市民句会」

会員募集

南国市文化推進協議会（島村辰彦会長）の俳句サークルでは、会員を募集しています。お気軽に参

加してください。

【日時】毎月第一火曜日、午後六時三十分からです。

【場所】市立中央公民館（和室）

【指導】森武司氏

【申込み】市立中央公民館（④3498）まで。

芸能発表大会…（舞踊、民謡、コーラス、バンド演奏など）

9

住民票・戸籍の附票などの取扱いを改めます

住民のみなさんの基本的人権を擁護し、名譽のき損や差別的事象の発生を未然に防止するため、四月一日から、県下の市町村で一斉に住民票・戸籍の附票の閲覧や写しの交付などの取扱いを改めています。

◎他の住民票または戸籍の附票

の閲覧、写しの交付を請求すると

きは、所定の請求書に目的を詳

く記入してください。

◎目的の記入がないとき、他人の

名譽き損または差別的事象につな

がるおそれがあるときは、請求に

応じられません。

◎目的を証明できる資料の提示、

また「請求の目的以外には使用いしません。

ただし、障害者のかた一人につき一

台に限ります。

なお、障害の区分や程度によつて、いろいろの制約があります。

身体障害者が使用する自動車や輪や軽四)については——税務課

軽自動車税係まで、自動車税・自動車取得税については——県税事務所までお問い合わせください。

◎資格 市内居住者が市内勤務者のチーム。

◎区分 一般の部と壮年の部（35歳以上）の二つに分けて行います。

◎参加料は、チーム数によります

が五千円～一万円位です。

参加希望チームは、市民体育館（④3498）に四月二十八日までに連絡してください。

明治45年4月生まれのかた

老人医療受給手続きを

明治四十五年四月生まれのかたは、今月「老人医療受給対象者」となりました。

保険証と印かんを持って、係まで手続きをおいでください。

【市民課給付係】

軽自動車税の減免について

なあ、障害の区分や程度によつて、いろいろの制約があります。

身体障害者が使用する自動車や輪や軽四)については——税務課

軽自動車税係まで、自動車税・自

動車取得税については——県税事

務所までお問い合わせください。

早起き野球

の閲覧、書き写すこと

ができる事項は原則として①氏名

②出生の年月日③男女の別④住所

です。

◎不特定多数の住民票等を閲覧ま

たは交付することはできません。

なお、電話による住民票等の照

会には一切応じられません。

【市民市民係】

文化財をたずねて⑤

坂本龍馬先塗の地

りの花が供えられている。

坂本氏の先祖は江州坂本より來

た明智光秀の裔であるといわれる

が、眞疑の程は明らかでない。

四代の八兵衛のとき、寛文年中

（一六六一頃）高知の城下に移り、

本丁筋丁目東南角で質屋業、酒

造業をはじめ、業績が大いにあ

った。当時城下の分限者に、中央

では仁尾久太夫と櫛屋通清があり、

下町では酒屋の根来屋又三郎、上

街では才谷屋八兵衛があるとわ

るように出世した。

六代の八郎兵衛に二人の子があ

り、兄の兼助が郷士の職を買って

本丁第二丁目に別居した。それか

ら三代、風雲児坂本龍馬が誕生し

たのである。

